

応用ミクロ計量

片山 東 准教授

1 担当教員の専門分野（研究領域）・現在の研究テーマ

環境経済学、労働経済学、医療経済学などの分野におけるミクロ・データを用いた実証分析

2 指導方針

当研究指導では、ミクロ・データを用いた実証論文を完成させることを目的とする。このために一年次では、欧米の大学院で用いる標準的な計量経済学の教科書を用いて、応用ミクロ計量の方法を重点的に学習する。また修士論文のトピックを決定するために、受講者が興味を持つ分野の実証論文を購読していく。二年次には一年次に身に着けた実証の手法を用いて修士論文を完成させる。

3 学生に対する要望・その他

興味を持っている応用ミクロ経済学の学部レベルの知識、学部レベルのミクロ経済学、計量経済学、そして微積分や線形代数についての知識を前提とする。また表計算ソフトの基本的な使い方についての知識をあらかじめ持っていることも前提とする。前提条件ではないがプログラミングの知識を持っているのが望ましい。